



踏み切りが駅までの道のりを遠ざけます



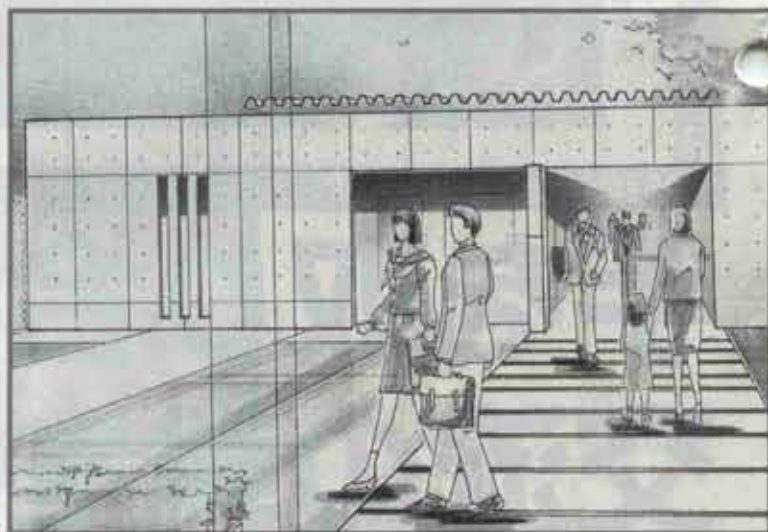
混雑する改札口



駐輪場はいつも満車状態

## 12月20日午前10時05分 JR水巻駅南口がオープンします。

駅付近の朝夕の混雑。この見なれた光景が12月20日から変わります。より便利に安全にを目的に駅の南口が開設されることになりました。



12月20日午前10時05分にJR水巻駅南口がオープンします。この南口の開設により、駅南側の利用者は踏み切りを渡らず、南側の改札口から乗降できるようになります。また、南口には約200台の自転車を収容できる駐輪場を併設します。このことにより、駅付近には北口の駐輪場(約700台)と合わせ、700台の自転車の収容が可能になります。南口の開設で、ますます便利になったJR水巻駅をこれからも、お気軽にご利用ください。

また、南口を利用されるときは、次のことにご注意ください。

- 利用時間 午前6時45分～午後8時5分▷この時間以外は防犯のため、南口を閉鎖しますので、北口をご利用ください。※駐輪場は一日中、ご利用できます。
- 乗車券の販売 近距離の乗車券と回数券▷定期券などは従来どおり、北口で取り扱います。
- 車イスなどでのご利用 南口は駅員1名で業務を行うため、車イスなど介助の必要な人が乗降するときのお手伝いができない状況となっています。そのため、北口からのご利用をお願いします。

町では、住民の皆さんのご要望に答えるため、駅舎の全面改装と駅前広場などを含めたJR水巻駅周辺の整備を計画しています。しかし、この計画の実現には、解決しなくてはならない多くの問題があり、まだまだ時間を必要としています。

今回の南口の開設は、この計画が実現するまでの間、ラッシュ時の混雑の解消と駅周辺を通行するときの安全の確保を目的に行われたものです。

# OPEN



●手作りオモチャの遊び方をウインクラーさんに説明する子供たち。(頃末小)



●特集 国・際・交・流

# 手を取り合って 交流の輪を広げよう

終戦から50年、今や風化しつつある太平洋戦争。この大戦の最中、旧日本軍の捕虜となり、再び故国の土を踏むことなく炭鉱などで亡くなったオランダ人兵士を慰霊する献花式が10月29日、十字架の塔（古賀）で行われました。

終戦前の約一年間、町内の炭鉱で働いていたウインクラーさんが昭和60年に再び水巻町を訪れたことをきっかけに始まったこの慰霊祭も今年で八回目になります。今回の献花式には、元オランダ人捕虜とその家族二十三人からなる慰霊団に加え、水巻町と友好関係にあるオランダ国ノールトオーストボルダー市のクニップ市長ら五人の行政視察団も参列。昭和62年に始まって以来、最も多くの人がオランダから水巻町を訪れました。

また滞在期間中、一行は町の文化祭を見学したり、小中学校を訪問して町民との心温まる交流も行われました。「平和」をテーマにした交流を深めていく意味で、言葉も文化も違う遠く離れたオランダの人たちとの心と心のふれあいは、価値あるものだったのではないのでしょうか。



●オランダの人たちは子供たちと一緒に「ジャンケン列車」ゲームを楽しみました。(帆小)

●歓迎式典では、ウインクラール夫人から黒河夫妻へ、感謝の気持ちをこめた贈り物が手渡されました。



●献花式の後、クニップ市長ら行政視察団は田中町長と会談。



●中央公民館で初めて開催された「日蘭平和文化交流シンポジウム」。

## 献花式

10/29

10月29日、オランダからの慰霊団二十三人とノールトオーストボルダ市の行政視察団五人は、「水巻平和と文化を育む会」主催の献花式に参列するため、菊やコスモスで埋まった十字架の塔（古賀）を訪れました。この式には、オランダからの一行をはじめ、東京から駆けつけたローベルト・ヴァンナウハウス駐日オランダ大使や地域の人も約百人が参列。参加者は、戦没者のめい福を祈り、平和への決意を新たにしました。水巻町で捕虜となっていたウインクラールさん（78歳）が昭和60年に40年ぶりに町を訪れたことをきっかけに、育む会が十字架の塔を改修。昭和62年から、この献花式は始まりました。この日の式では、ウインクラールさんが地元で感謝の言葉を述べたあと、「戦争という悲惨な出来事を繰り返さぬよう、若い世代の人に語りていきたい」とあいさつ。大使も「亡くなった人のめい福を折りつつ、将来に向かって出発しよう」と呼びかけました。

## 平和への決意を新たに



◀10月29日、約100人が参列した献花式は小雨の中、キクやコスモスの埋め尽くす十字架の塔（古賀）で行われました。

献花式の後、慰霊団は中央公民館で初めて開かれた育む会主催の「日蘭平和文化交流シンポジウム」に参加し、「次の世代に戦争の悲惨さを伝えていかなくは」との認識を深めました。

一方、行政視察団は田中町長ら町執行部と会談。平成8年8月に、それぞれの中学生十人前後を相互訪問させることを基本的に合意しました。

平和シンポジウムと会談をそれぞれ終えた慰霊団と行政視察団は、中央公民館で開かれた歓迎式典に参加し、なごやかに歓談しました。



両市町の取り組みを機に各地に交流の輪が広がること願っています。

オランダ国大使  
ローベルト  
ヴァンナウハウス  
駐日オランダ大使

F・P・R  
Van Nouhuys

国際交流は、その第一歩を踏み出すことが難しいと言われています。水巻町とノールトオーストボルダ市は、すでに友好関係にあり、発展へ向け進みだしているのではないのでしょうか。今回、中学生の相互訪問が合意されたことで、人と人との交流の促進を政府としてお手伝いすることができると考えています。そして、今後は行政だけでなく、住民一人ひとりが積極的に交流に参加することが重要になってくると思います。

また、両市町の取り組みを機に各地に交流の輪が広がることを願っています。





水巻中学校3年  
岡 美奈子さん(高尾団地)

### 平和への願いを共感しました。

交流会では、2年ぶりに会うオランダの人たちに、私たちの思いが、うまく伝えられるかどうか、不安でした。しかし、オランダの人は私たちのメッセージを受けとってくれたのです。そして、戦争体験と平和への願いを語ってくれたとき、感激で胸がいっぱいになりました。

### 交流に参加して

### 素敵な思い出ができました。

オランダの人には、私たちの日常生活を体験してもらいたいと考えていました。家庭料理を囲み、プレゼントの交換やお互いの国の生活習慣などを話すことができ、本当に良かったと思います。また、見送りのとき、交わした握手は忘れられない思い出になりました。



ホームビジット家庭  
中田 桂子さん(二東)



この日はそのほかにも、オランダの人が町内の家庭を訪問する「ホームビジット」も行われ、短い時間でしたが町民との交流を深めました。その中で、キルスさんとクルルさんの夫妻を招いた中田博之さん(二東)宅では、家族とその友達十五人が親睦を図りました。子供たちは和紙でできたウチワや折り鶴などを夫妻に

贈りました。また、行政視察団とウインクラ夫妻は、中央公民館で行政や教育、社会福祉活動に功労のあった人をたたえる表彰式に出席。この式典の中で、ウインクラーさんと慰霊団の通訳を努めてきたサレミンク神父に、国際交流の貢献に対する感謝の気持ちを込めた賞状と記念品が贈られました。

## 文化祭

11/3

中央公民館で開催されていた町の文化祭を一般から募集した通訳ボランティアとともに見学。粘ばやしの演奏では、飛び入りでオランダの人たち数人が舞台上がり、メンバーと一緒に太鼓をたたくと満員の会場からは温かい拍手が送られました。

## もっと私たちの町のことを知って欲しい。 その願いが多く友情を育みました。

▶11月3日、町内の12軒の家庭でオランダの人を自宅に招いて交流をする「ホームビジット」が行われました。



プレゼント。クルルさんは「千羽鶴を見たときから折り鶴が大好きなんですよ」とその喜びを笑顔で話します。そして、クルルさんは子供たちから折り方を習い、一語に折り鶴を作ったあと、住所を書いたメモを交換し、お互いに手紙を出し合おうと約束しました。このほかにも、民謡を披露するなど、心のこもった持てなしを受けたキルスさんは「家庭的な雰囲気の中、日本の人たちとふれあうことができて、大変うれいす」と感激した様子で語っていました。

## 学校訪問

11/9・10

一行は、オランダと日本の間におきた戦争の事実を通し平和の大切さを学んでいる水巻中学校と机、頃末小学校を訪れ、生徒たちから心のこもった歓迎を受けました。

まず、11月9日に、慰霊団のうち十五人が机小学校を訪れました。「過去の戦争を反省し、平和を大切にしなければいけないと思います」と生徒代表が「平和アピール」を読み上げた後、質問コーナーやゲーム大会などが行われました。ゲーム大会で、全校生徒約三百九十人が作る輪の中にオランダの人たちが入ると、子供たちはおはしやぎ、身ぶり手振りでジャンケンやゲームのルールなどを説明する子供たちに、オランダの人たちも笑顔で応え、早くも打ち解け合っているようでした。この後、それぞれの教室で机を並べ、一緒に

## 行政視察



●平和記念像に献花するクニップ市長。(長崎市訪問)



●遠賀川河口せきを見学。(町内視察)



●北九州市内での企業視察。

●訪れたそれぞれの学校でオランダの人は大人気。心と心の交流を深めているようでした。



●戦争体験を熱心に聞く子供たち。(頃末小)



●給食を食べながら、会話ははずみます。(机小)

学校訪問

給食を食べ楽しいひとときを過ごしました。

「もっと長い時間、オランダの人たちと一緒にゲームを楽しみたかったです」と話してくれたのは小田浩大くん(6年)。

次に訪れた頃末小学校の歓迎式では、児童たちが日本の伝統文化を伝えようと「花笠音頭」を披露。元気の掛け声に合わせて踊る子供たちに、温かい拍手を送っていました。

歓迎式の後には、各学年の教室に分かれ、オランダの人たちがそれぞれの戦争体験から、厳しい収容所生活や少年時代の思い出などを子供たちに語りました。これまで、十字架の塔を題材に平和学習に取り組んでいた子供たちにとって、この交流は何よりも貴重な経験として心に残ったのではないのでしょうか。

帰国前日の11月10日、一行が最後に訪れた水巻中学校では、平和をテーマにした交流会が行われました。交流会には、慰霊団と行政視察団合わせて二十二人が参加。平和への誓いを宣言する生徒たちの発表を真剣な表情で聞いていました。

六歳のときにインドネシアの捕虜となったリンディエルさん(59歳)は「八歳のとき、収容所で母を失い、それ以来日本を憎んできました。しかし、今回の来日で気持ちの整理ができました。これからは、ともに手を取り合い平和な世界を築くため前進しましょう」と話しました。また、ノールトオーストボルダー

お互いの気持ちをもっと理解するため  
中学生の相互訪問が実現することになりました。

●11月10日、水巻中学校の交流会では、オランダ国ノールトオーストボルダー市のクニップ市長より来年8月にホームステイを行う予定との発表がありました。



市のクニップ市長は「田中町長との話し合いの結果、来年から約十人の中学生をオランダに招くことになりました。もっと、お互いの気持ちを理解できるよう交流を深めましょう」と語りました。

最後に生徒代表が「私たちは、学校の目の前にある壁画を守り、水巻町とオランダの交流が続くことを願っています。そして、オランダをはじめ世界各国と仲良くし、愛に満ちた世界にしていきたいです」と決意を述べ交流会を締めくくりました。

●三校で行われた交流会を通して、子供たちは平和の尊さを感じるとともに言葉や文化は違っても、お互いの気持ちが通じあうことを、その体験から感じ取っているようでした。

●来年の8月上旬をめどに実現することになった水巻町とオランダ国ノールトオーストボルダー市との中学生の相互訪問では、どのような交流が生まれるか、今から楽しみです。また、今後は友好だけに留まらず、良きパートナーとして市民間交流や文化、芸術面など様々な交流の輪を広げていくことが望まれます。

オランダ国  
ノールトオースト  
ボルダー市  
クニップ市長

M・A・J Knip

少しづつアイデアを集め  
交流を進めていく  
必要があると思います。

●水巻町を訪れて、最初に印象に残ったのは、十字架の塔の前に描かれている壁画です。オランダという国が、言葉や文化も違う遠く離れた町で、愛されていることを知り感動しました。また、国際交流は違う国に住んでいる人たちがお互いのことを理解するためには欠かせないものだ、改めて実感することができました。それだけに、どのような形で交流を進めていくのか、慎重に考え、少しづつアイデアを集めていく必要があると思います。今回、合意された中学生の相互訪問は、その原点になるものと考えています。



# 文化祭

## 美と技の華やかな競演。

10月29日から11月5日までの8日間、中央公民館で水巻町文化祭が行われました。玄関前では菊花展、展示コーナーでは盆栽、陶芸、書道、写真などの力作が所狭しと並べられ、訪れた人は思わず足を止めて見入っていました。

3日の早朝から行われた芸能まつりには、踊りや民謡などの熱演を一目見ようと多くの人が詰めかけました。大正琴の合奏で始まったプログラムは昼、夜の部合わせて102番。町内の芸達者が勢ぞろいしたこの日、超満員の観客席からは歓声とどよめきが起こっていました。



世界各国の衣装をまとい華やかな舞を披露



総勢21人がおりなす鐘太鼓の音色が力強く響きわたります。



この瞬間に咲かせます。あざやかなパチさばき。

### 芸能まつり

### 作品展



美しいハーモニーでコーラスの魅力をつたふり聞かせてくれました。



マイクを片手に熱唱。会場からは大きな声援が飛びます。

# 文芸

## 短歌

### 観菊短歌大会

江上淑子

【大会賞】  
ホーム入りの老の売家に残しある  
菊の管理のメモこまごまし

【町長賞】 阿部則幸

日盛りの線路巡回に安全帽かむり  
直して野菊に寄りゆく

【議長賞】 江里口福子

黄泉の夫ふと歸りしか玄関の黄菊  
をゆらす黒蝶ひとつ

【教育賞】 田中秀樹

魚籠に挿す黄菊そびらに朝市の燈  
は笑顔に雑魚を商ふ

【中央公民館賞】 加藤栄子

それぞれに戻る灯のあり展示せし  
菊はの匂ふ改札を出づ

## 俳句

### 是永埜城 選

【特選】

嫁ぐ娘と一夜の共寝ちちろ鳴く

在りし日の父と仰ぎし柿熟るる

月美し厨の窓は小さかり

紅ひとつささめ母にも敬老日

渡辺照子

高田小城

上野勲

# 表彰式



感謝の  
気持ちを込めて。

11月3日、文化の日。町の振興と発展に功労のあった人に対する表彰式が開催されました。また、この日は表彰に先立ち、名誉町民の称号の贈呈が行われました。

## 名誉町民の称号の贈呈

名誉町民の称号は、これまで町の功労者として表彰を受けた人の中で、特に功労が顕著な人に、授与されるものです。称号を受けた人は次のとおりです。(敬称略)

伊藤衛門(前・水巻町長)  
栗川正雄(元・水巻町議会議員)

## 表彰式

表彰式では、行政や教育、社会福祉活動に功労のあった人に、表彰状と記念品が贈られました。表彰を受けた人は次のとおりです。(敬称略)

### 【水巻町表彰】

〔永年勤続功労者〕〔町議会議員〕榎山照市〔教育委員会委員〕鳥谷利光〔国民健康保険運営協議会委員〕副田軍八〔農業委員会委員〕美浦喜明〔消防団分団長〕荒巻和明〔消防団員〕大谷弘高、橋本鉄次〔町営住宅入居者選考委員会委員〕松津嘉壯

### 【水巻町感謝状】

〔国際交流への貢献〕ドルフ・ウインクラ、ゲラルド・サレミンク

### 【教育委員会表彰】

〔学校教育功労者〕沖永喜代太、仲道信夫、田中一徳、山崎徹郎、安部秀郷〔社会教育功労者〕小田重徳、山原磯古〔特別表彰〕〔馬術〕木宮賢二〔漕艇〕前平美紗恵、内恵康高〔陸上〕木野憲一郎、宇高正臣〔水泳〕村田誠之〔バレーボール〕水巻南クラブ

### 【社会福祉協議会表彰】

〔社会福祉特別功労者〕藤野正一、辰己康彦、田仲恒人、豊永秀男、久野精一、栗田昭典、原口操、工藤テル子、永嶋三津江〔社会福祉協働者〕助信澄子、徳永文子

決めのポーズもピッタリ。観客席から温かい拍手が贈られていました。



中央公民館館内には所狭しと素晴らしい作品が飾られていました。



美しい着物と華やかな踊りに、つつい見とれてしまいます。

鬼灯を供えてほとけ迎へけり

内田圭風

〔本選〕

烏瓜妻は貧しき言はず老い

長田礼二郎

大輪の菊交番の玄関に

島田小城

作業着の肩怒らせし案山子かな

花田克美

磨る墨の片減り癖や灯の親し

平川紫峰

天高し外輪山を一望に

宮地小主

野仏の笑まふ身ほどりえのこ草

徳山秋峰

主なき瓶王寺ことに露深し

上田木骨

書き終へし筆の水切り秋惜しむ

増田記代乃

## やさしい笑顔に会えました

### 特別養護老人ホーム松快苑文化祭

11月12日、特別養護老人ホーム松快苑で文化祭が行われました。施設の中には生け花や手芸、絵画などの作品が展示され、訪れた人たちは、思わず足を止めて見入っていました。また、屋外でも、うどんやぜんざいなどの出店に、大勢の人が集まっていました。昼の部を締めくくったのは折尾女子学園ハンドベルクワイアの学生たちによるコンサート。一人でいくつものベルを操って曲を奏でます。

「きれいな音色ですね。子どもたちも一緒に歌っていました」と語ってくれたのは楳田由美さん（鯉口団地）。

夜には「ざぶとんコンサート」と題されたバイオリンとピアノの演奏会も開かれ、観客は、美しく澄んだ調べに魅了されているようでした。



◀苑内に立ち並んだ出店は大盛況



◀祭りを締めくくった「ざぶとんコンサート」

## 子供たちの笑顔のために

### 「子育て座談会」

11月18日、水巻みなみ保育所（二西）で「子育て座談会」が開かれました。この座談会は、町内の私立保育所が取り組んでいる「子供と家庭にやさしい環境づくり運動」の一環として行われたものです。

この日は、園児の母親と同保育所の保母など14人が参加。子育ての大切さや育児に追われ不安になったときの悩みの解消法などを話し合いました。

「地域の中で、お母さんどうしがつながりを持つことが大切だと感じました」と話してくれたのは重住敏子さん（二西）。子供たちを大切に育てていきたいと願う参加者たちの真剣な表情がとても印象的でした。



## 保健と福祉の充実を目指して

### 保健福祉会館「いきいきほーる」落成式

11月12日、保健福祉会館「いきいきほーる」の落成式が行われました。保健・福祉サービスの拠点となるこの施設は、1階に健康対策課が、また2階には水巻町社会福祉協議会が入り、11月6日から業務を行っています。

この式典には、医療や福祉の関係者など約60人が出席。「この施設を中心に町民の皆さんの健康維持の増進と福祉の向上を図っていきます」と田中町長が式辞を述べた後、健康対策課による事業の経過報告や来賓のあいさつなどが行われました。

今後、町では福祉や健康づくり事業のほか、超高齢者社会に備え新たに計画される事業など、この施設を中心に展開していくことになっています。また、0歳児から高齢者までの交流の場として、町民の皆さんの幅広い利用が期待されています。



# まちのわだい

ホットな情報を  
お待ちしています



## 保護司の近藤さんと喰田さんに 表彰状



喰田ユキエさん (高松団地)



近藤静子さん (頃末)

永年にわたり、罪を犯した人たちの更生と犯罪の予防に尽くされた保護司の近藤静子さん(頃末)が法務大臣から表彰状を受けました。近藤さんは、施設入所者の社会復帰のために25年以上もこの仕事を続けています。また、保護司歴30年の喰田ユキエさん(高松団地)には国から藍綬褒章が贈られました。

「保護司という仕事をたくさんの人に知って欲しいですね」と語ってくれた近藤さん。

一方、喰田さんは「立派に更生した人の姿を見ると意欲がわきます」と話してくれました。

今後も、一人でも多くの人々の社会復帰のために頑張ってください。

## 元気な赤ちゃん



市川 雄己くん  
6年12月6日生まれ(二東)  
強く、たくましく、  
やさしい子に育てほしい。



澤辺 佳那恵ちゃん  
6年12月14日生まれ(古賀団地)  
お兄ちゃんと仲良く、  
いつまでも、明るく素直でね!



佐藤 健太くん  
6年12月22日生まれ(頃末)  
ユニークで、たくましく、  
元気な子に育ててね。



武智 稔矢くん  
6年12月29日生まれ(梅ノ木団地)  
健康第一!  
元氣いっぱい男の子になってね。

掲載を希望する人は、誕生日の前月20日までに広報広聴係へ申し込んでください。(毎月4人まで)

## 一席お笑いを申し上げます

水巻町民寄席「古今亭志ん朝独演会」



11月26日、中央公民館で水巻町民寄席「古今亭志ん朝独演会」と題した文化講演が行われました。この日、素晴らしい落語を披露してくれたのは、テレビやラジオなどでおなじみの古今亭志ん朝さん。その巧みな話芸は、会場に詰めかけた約580人の笑いを誘います。

「間近で、落語が開けたので、感動しました」と話してくれたのは井地房江さん(古賀)。

「しめ込み」と「二番煎じ」の二つの演題を終えたあと、客席からは大きな笑い声とともにたくさん拍手が送られていました。

町教育委員会では、文化財保護委員会が中心となり町指定文化財の選定を進めています。その最初の成果として11月1日、遠賀川式土器が指定文化財の第1号に選ばれました。

立屋敷で発見されたこの遠賀川式土器は弥生時代最古のもので、稲作文化と深いかわりがあると考えられています。

今回、指定を受けた土器は終戦直後に永沼嘉治さん(伊左座)が立屋敷遺跡付近の遠賀川河川敷で発見した貴重なもの。水巻町の過去を語る遺物の一つとして、ますます欠かせないものとなりました。

## 第一号は「いにしえの壺」

遠賀川式土器が文化財第一号に決定



## 犯罪のない町を願ひ

水巻町防犯の日町民大会



11月12日、中央公民館で「水巻町防犯の日町民大会」が開かれました。大会では、防犯功労者表彰のほかアトラクションで津軽三味線の合奏なども披露され、会場はにぎわいました。

また今回は、水巻中学校の生徒による意見発表が行われました。発表者と題名は次のとおりです。(敬称略)  
【1年】大貝麻子「帰りの夜道と暴走車」・木下恵介「無法駐車」 【2年】鶴村美幸「女も男も自分らしく人間らしく生きられる社会を」・池島傑「みんなに住みよい町づくりを」 【3年】村上恵理「住みよい町をつくるために、今私が考えること」・石沢覚「防犯の日にあたって考えたこと」

# 成人式

congratulations



(水巻町こころの写真集より)

## ●成人式の対象者を調査しています。

「久しぶりねー」「元気だったー」。

会場のお知らせでホットな会話が聞こえてくる成人式。教育委員会では、来年1月15日に行われる成人式の対象者を調査しています。新成人に該当するのは昭和50年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた人です。

この名簿は11月30日現在の住民票をもとに作成しています。名前が載っていない人、名前に間違いなどがある人は、中央公民館（☎201局0401番）までご連絡ください。なお、成人式には就学や就職のため町外に住んでいる人も参加できます。出席を希望する人は申し出てください。

あなたの名前は  
ありますか？



おめでとう、は・た・ち **20** 歳

## 成人式 式典

- とき 平成8年1月15日(月)  
午前9時受付/午前10時開式
  - ところ 中央公民館
- ※対象者には12月20日に、案内をさしあげます。成人式当日にお持ちください。

みんなで祝う  
成人の日コンサート

- 開演 午後1時30分(開場午後1時)
- 会場 中央公民館
- 入場整理券 500円(11月27日から南部公民館と中央公民館で発行します)※新成人は無料
- 問い合わせ 中央公民館 ☎201-0401



「エッ、もう20歳! まだ20歳」

●写真は今年の成人式のスナップです。

# 退去と敷金の関係

引っ越しには、退去費用が必要です。

住宅課では、これまで空家募集・家賃・住環境整備・修繕など入居中に直接、かかわる事柄について紹介してきました。そこで今回は、町営住宅に入居しているほとんどの皆さんが、いずれ経験される引っ越しの現状と敷金について紹介します。

## 年間約七十件の引っ越しが発生しています

どのような賃貸住宅でも入居すれば、いつかは引っ越し、つまり退去する時がやってきます。

町営住宅では、転居、転出、同じ団地内での住み替えなど、様々な理由で年間六十から七十件の退去が発生しています。退去後の空

家は、3、4か月以内に修繕・修復を行い、次の入居者へ提供しています。

## 引っ越しが決まったら早めの届け出を

町営住宅からの退去には、いろいろな手続きが必要です。まず住宅課に退去届を提出します。次に住宅内の片付けが終わったら、本人または代理人の立

表-1 団地別敷金納入状況 (平成7年10月末現在)

住宅名	納入率
野間町住	100%
二団地	100%
いわげ町住	100%
垣添町住	100%
猪熊町住	98%
高松団地	91%
吉田団地	83%
鯉口団地	77%

会いのもとで住宅の修復が必要な箇所の調査が行われ、退去費用が計算されます。そして退去費用・敷金・家賃の清算後、住宅課へ鍵を返却し、入居者の異

動届を提出。最後に住民票を異動すれば完了となります。

このとき、注意が必要なのが住宅内の片付けです。引っ越しのときに出たゴミの処理は、本人の負担となりますし、入居後に手を加えた箇所の修復費用も同様です。また、町営住宅では、浴槽と風呂釜は入居者が取り付けることになっていますのでその撤去もお願ひすることになります。

複雑なようですが、一般の賃貸住宅からの引っ越しとあまり変わりはないのです。

## 畳とふすまの張り替えは、次の入居者へのマナーです

それでは、退去費用とはいったいどのようなものかをご説明しましょう。簡単に言ってしまうと、使用された住宅の修繕・修復費用ということになります。

内壁の塗り替えや床の張り替えなど住宅本体の修繕は、町が行いますので(前月号参照)退去者が負担する内容としては、畳・ふす



まの張り替え、鍵の取り替え、破損した部分の修理・取り替えが主なものとなります。

一般的な退去では、最低限の費用として、畳・ふすまの張り替えは退去者の負担となります。金額は、団地にもよりますが、平均して九万三千円の費用が必要となります。

この負担は、住宅を使用したうえでの消耗品の交換であり、次の入居者に気持ち良く使用してもらうためのものなのです。

## 備えあれば憂いなし

引っ越しをしようとする人にとって退去費用は、大きな負担となります。その負担を小さくするために、費用の一部をあらかじめ準備しておくという意味で敷金を納入してもらっています。

敷金は、家賃の三か月分となっていますが、退去されるときには全額お返ししていますので、これを退去費用に充ててもらおうことで負担は大幅に軽減されます。

図-1 町営住宅の敷金納入状況 (平成7年10月末現在)



図-1をご覧ください。これは、10月末現在の敷金の納入状況をあらわしています。全体で88パーセントの入居者が、敷金を納入しており、その金額は約六千九百万円にもなります。また、その運用により得た預金利子は、共同施設の新設や改善など、入居者の共通した利便のために利用されています。

このように敷金は、単に退去費用の準備金としてだけでなく、入居者の身の回りでも有効に活用されているのです。

# ご存じです課

「役場ってどんなことするの？」に答えます

4月から役場の機構が変わりました。そこで、それぞれの課がどのような仕事を行っているのか、ご紹介していきます。



## 都市計画課

都市基盤の整備は、私たちの健康で文藝的な暮らしに大きな役割を果たしています。今月は、住民の皆さんが愛着を持つことのできる都市空間をつくり出すために様々な事業を行っている都市計画課をご紹介します。

都市計画課には、公園などの整備や地域に応じた町づくりを行っている都市計画係と水巻駅周辺の再開発計画を進めている駅周辺整備係の2つの係があります。庁舎二階北側で職員6人で事務を行っています。

### 都市計画係 ● ● ● ● ●

都市計画、国土利用計画に関することが主な仕事です。また、都市公園や公園広場の計画や整備・管理に関する事務なども行っています。そのほかの仕事は次のとおりです。

●緑のマスタープランの推進。建築確認申請の調査。宅地開発の指導とそれに伴う環境保全。緑化推進。水巻駅前駐輪場と東水巻駅前公園の管理。建築基準法の施行事務。優良住宅・宅地の受付など。

### 駅周辺整備係 ● ● ● ● ●

水巻駅利用者の利便性と安全性を確保するため、駅舎と駅前広場を含めた地域の再開発事業の計画を進めています。

今年度から、この基本計画をもとに、駅付近の状況の調査を始めています。

また、駅周辺の再開発が実現するまでの間、水巻駅南口を開設することになりました。12月20日のオープンを目指して現在、工事が進められています。

# 頑張ってます!

町内で働く若い人を紹介するコーナーです

## 職場訪問 ⑨

プロフィール  
坂根友恵さん(吉田団地)、昭和48年8月5日生まれ、22歳、血液型O型、イトマンスイミングスクール西日本水巻校勤務



一人ひとりが上達するのを見ていて、自分のことのようにうれしくなります。

イトマンスイミングスクールに水泳のインストラクターとして勤めて4年目になります。この仕事を選んだのは、体を動かして、多くの人と接することができる職業に就きたかったからです。

私たちインストラクターは、各段階に分けられたクラスを順番にまんべんなく担当しています。日にちと時間帯によって、年齢や目的が様々なのでクラスごとに内容を変えながら、指導を行っています。個人に合わせた適切な指導をするためには、一人ひとりが上達していく過程をずっと見守っていくことが大切です。中でも、子どもたちの場合は水に入るのを嫌がって泣きだしてしまうこともあるので、一緒に遊びながら徐々に慣れてもらうようにしています。そして、自由に泳げるようになったときは、自分のことのようにうれしくなりますね。

また、水泳は体力づくりに向いているため、健康維持を目的に泳ぎに来ている人もたくさんいるんですよ。

将来の夢は、家族と一緒に水泳をすること。年配のご夫婦が泳ぎに来られることがあるのですが、その人たちのように仲良く泳ぎに行けたらいいと思っています。

イトマンスイミングスクール西日本水巻校 コーチ数は16人。 支部は西日本に18校。

## ●水巻ビデオクラブ



## CIRCLE

素敵な仲間たち

撮影したものが  
見やすくて、  
楽しい作品になります。

水巻ビデオクラブは、昨年、南  
部公民館で行われた8ミリビデオ  
講習会の受講生たちが集まって、  
平成6年9月に結成されました。  
現在、12人の会員が自分たちで録  
画した作品の試写や編集機の使用  
講習、撮影会などの活動を行って  
います。

「テレビ番組を見ていてもカメ  
ラの動きが気になってしまいうん  
ですよ」と話してくれたのは、代表  
の藤田昌俊さん(八幡西区)。  
撮影するだけでなく、その映像  
を編集し、見やすく楽しい作品  
にしています。

水巻ビデオクラブでは、会員を  
募集しています。身近な出来事や  
旅先の風景などをビデオカメラに  
収め、オリジナル作品を作ってみ  
ませんか。また、作品をお持ちの  
人は、気軽に持ってきてください。

●練習日 第二・四火曜日 ※午後  
7時~10時

●ところ 南部公民館視聴覚室

●連絡先 藤田 ☎202局370  
0番(町社会福祉協議会)

●この二つのコーナーに出してくれる人・会社・サークルを募集しています。自薦、他薦は問いません。ふるってご応募ください。 ●問い合わせ・役場広報広聴係まで

こんにちは保健婦です

骨粗しょう症を知る

# 骨々健康づくり

寝たきりの原因の中で脳卒中に次いで多いのが骨粗しょう症による骨折です。今月と来月は、この骨粗しょう症について考えてみたいと思います。

## 骨粗しょう症は寝たきりの原因に

年をとれば、だれでも多少は、腰が曲がったり、背中が丸くなったりしてきます。これは骨粗しょう症の初期の症状で、ひどくなると少し重いものを持ちたり、身体をひねったりしただけで骨折してしまうこともあります。このように日常生活の中のこととした動作で骨折してしまうほど骨が弱くなった状態を「骨粗しょう症」と呼んでいます。

骨粗しょう症は、骨の重要な成分であるカルシウムが少なくなり、軽石のように、たくさん穴があいて、もろくなってしまいう病状です。とくに背骨や腰骨、ふとももの付け根部分などが骨折しやすくなります。その中でも問題となるのは、ふとももの付け根の部分の骨折です。

この部分を骨折すると、しばらくの間は歩くことができなくなるため筋肉が弱くなり、寝たきりの

きっかけになることがあります。寝たきりになると、心臓や肺、胃腸などの内臓の働きが弱くなるばかりでなく、ものを考える力まで低下してしまうこともあります。

## 主な原因は老化とカルシウム不足です

体内では常に、古い骨が壊され、新しい骨が作られるという新陳代謝が行われています。ところが、何らかの原因でそのバランスが崩れると骨粗しょう症が起こってきます。その原因としては、老化やカルシウム不足、運動不足、特に女性の場合は閉経による女性ホルモンの減少などがあげられます。

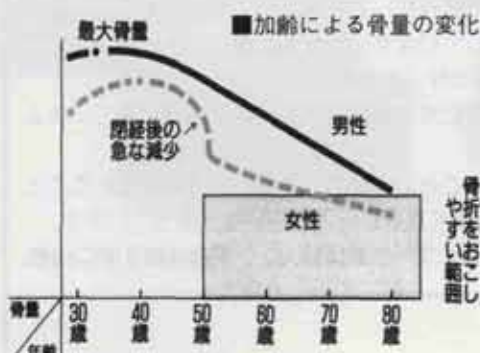
年をとってくると、新しく骨を作り出す能力が低下します。また、骨の成分であるカルシウムが不足すると、丈夫な骨を作ることができなくなります。さらに、カルシウムを取っていても運動不足では、そのカルシウ

ムをうまくいかすことができないのです。

女性ホルモンは、骨の強化や発育を促す重要な働きを持っています。そのため、このホルモンが減少すると骨がもろくなりやすくなってきます。

年をとることや閉経は自然なことでは避けられませんが、カルシウムを多く取り、適度な運動を行えば、骨粗しょう症は十分に防ぐことができます。

今回は骨粗しょう症の予防法についてお話します。



# 国民年金アラカルト

## 保険料の支払いは、口座振替を利用しませんか

口座振替にすると、納期のたびに金融機関へ行く必要がないので手間が省けて便利です。

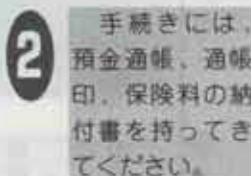
また、指定された口座から、毎月25日に自動的に払い込まれるので納め忘れがありません。

### 保険料のうれしい話

納めた保険料は、全額が所得控除の対象になります。年末調整や確定申告のときに申告すると、税金が安くなる場合があります。忘れずに申告してください。支払いの証明は役場国民年金係で発行します。



1 あなたの預金口座のある金融機関（信用金庫、銀行、農協、郵便局など）または、役場国民年金係で取り扱います。



2 手続きには、預金通帳、通帳印、保険料の納付書を持ってきてください。



3 2のものを持って「口座振替依頼書」（取り扱い窓口にあります）に必要事項を記入して申し込んでください。

申し込み・問い合わせ 役場国民年金係



## 11月のスポーツの結果

### 空手道スポーツ少年団演武会

11月5日、武道館でスポーツ少年団の空手道演武会が行われました。この大会には、二十五人が参加。「組手」や「型」など、日ごろから鍛えた練習の成果を披露しました。

### 少女バスケットボール大会

11月12日、町民体育館で十七チーム百五十一人が参加して、少女バスケットボール大会が開かれました。結果は次のとおりです。

- 優勝／宮尾台
- 準優勝／おかの台A



### スポーツ少年団 駅伝マラソン大会

11月19日、スポーツ少年団の駅伝マラソン大会が総合グラウンドで行われました。

町内の各スポーツ少年団から、四百五十二人が参加し、健脚を競いました。

#### ▽駅伝の部

- 〔男子〕
- 優勝／頃末水泳
- 準優勝／猪熊水泳
- 3位／頃末バレー

- 〔女子〕
- 優勝／猪熊水泳A
- 準優勝／頃末水泳
- 3位／猪熊水泳B

#### ▽マラソンの部

- 1・2年生 優勝／田中孝宗（男子） 竹丸貴恵（女子）
- 3年生 優勝／木下祐介（男子） 小出水恵利奈（女子）

- 4年生 優勝／林祐介（男子） 吉田朱沙（女子）
- 5年生 優勝／巴田和孝（男子） 中川原睦子（女子）

- 6年生 優勝／後田洋佑（男子） 入江和美（女子）

### ゲートボール選手権大会

11月10日、頃末ゲートボール場でゲートボール選手権大会が行われました。この大会には、町内から七チーム四十人が参加

元気なプレーを展開しました。

- 優勝／おかの台
- 準優勝／吉田三
- 3位／下二

### 福岡県ビーチボールバレー大会

11月23日、福岡県ビーチボールバレー大会が町民体育館と猪熊小学校体育館で行われました。この大会には、五十八チーム二百八十六人が参加。白熱した試合を展開しました。

#### 〔男子〕

- 優勝／チームとも
- 準優勝／以下同文（太宰府市）
- 3位／ミックキー

#### 〔女子A〕

- 優勝／ミニー
- 準優勝／レッドビッキーズ
- 3位／宮尾台A

#### 〔女子B〕

- 優勝／優美会弥生（春日市）
- 準優勝／春日フレンズ（春日市）
- 3位／りんどう

#### 〔女子C〕

- 優勝／ママさんズ（春日市）
- 準優勝／乙植木（須恵町）
- 3位／マーガレット（若宮町）



### 活発な意見相次ぐ

## 地域行政懇談会

●地域の「声」を町政に●



町づくりの主役は、私たち一人ひとり。皆さんからの意見は住みよい町を作っていくために欠かせないものです。町では、そういった地域の「声」を町づくりに役立てるため、11月から地域行政懇談会を行っています。

これまで、新生街と頃末南、みずほ団地、下二の4地区で開催された地域行政懇談会では、町長や関連のある担当課を交えて活発な話し合いが行われました。参加した人たちからは、道路の清掃や下水道などの町の行政と地域の身近な問題に関しての意見や質問が多く出されました。意見や質問の一部は、今後、広報紙の中でも紹介していく予定です。

この懇談会は、皆さんの意見を町政に反映させていくばかりでなく、町の行っている様々な事業をより詳しく知ることのできる良い機会です。開催を希望する地区は、区長を通じて申し込んでください。

■申し込み・問い合わせ 役場広報広聴係

平成8年  
1月から

### 戸籍手数料が 変わります。

申請内容	手数料額
①戸籍の謄抄本・記録事項証明書	1通 450円
②除籍の謄抄本・記録事項証明書	1通 750円
③戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 350円
④除籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 450円
⑤届出・申請の受理証明書または届書 そのほかの書類の記載事項の証明書	1通 350円
⑥上質紙を用いた受理証明書（婚姻・離婚・養子縁組・養子離縁・認知の届出）	1通 1400円
⑦届書そのほかの書類の閲覧	書類1件 350円

問い合わせ●役場住民係

# くらしの情報

## Living Information

### お問い合わせは

水巻町役場	201-4321
中央公民館	201-0401
南部公民館	202-2472
総合運動公園内	
(スポーツ振興係)	201-4000
(テニスコート)	201-5757
町民体育館	201-3936
えぶり山荘	202-6230
福祉センター	201-0794
いきいきほーる内	
(健康対策課)	202-3212
(社会福祉協議会)	202-3700

### 介護を必要とする人の安全な暮らしを応援します

健康対策課ふれあい係

町では、日常生活に不便を感じているお年寄りや身体の不自由な人に住環境の改善を目的とした増改築資金の一部を助成しています。また、このような増改築に関する相談も受け付けています。

●対象 次のいずれかに該当する人が該当する人と同居または同居予定の人

- ① 65歳以上の虚弱老人
- ② 身体障害者手帳1級・2級または療育手帳Aを持っている人

●募集件数 25件

●助成額 最高25万円まで

●申請のあったものは、その内容を調査します。

▽設置のための工事を必要としな  
い機器の購入や住宅を新築・購入する場合は対象になりません

●申し込み・問い合わせ 詳しくは、いきいきほーる健康対策課ふれあい係へ

### 電話加入権を公売します

税務課納税係

- とき 12月22日(金) 午前10時から
- ところ 役場二〇一会議室
- 公売物件 電話加入権
- 公売方法 入札
- 代金の納付 当日の納付に限り

●問い合わせ 役場税務課納税係

※中止の場合がありますので事前に確認してください。

### 年末年始のし尿とごみの収集

生活環境課環境衛生係

(し尿収集) 年末のし尿臨時収集の申し込みを受け付けます。

正月の来客などのため、年末の臨時収集を希望する家庭は、役場環境衛生係まで早めに申し込んでください。

▽申込期限 12月20日(水)

【ごみの収集】

年末年始のゴミの収集は、次の期間は休みます。

- ▽収集しない期間 12月30日(土)～1月3日(水)
- ▽粗大ゴミ・不燃ゴミ 1月3日(水)の粗大ゴミ・不燃ゴミの収集は、1月13日(土)に変更します。

●問い合わせ 役場生活環境課環境衛生係へ

### 漏水の発見にご協力をお願いします

水道課

水道管は寒い冬がとて苦手。水道管の冬支度は、もう済みましたか。

役場水道課では、定期的に町内の漏水調査を行っていますが、漏水は、突発的に起こるため、発見が遅れがちです。これまで皆さんの通報により、多くの漏水を発見することができました。一滴の水も限りある大切な資源です。

※漏水を発見したら、役場水道課までご連絡ください。ご協力を



## 年末年始の事務

年末年始の役場の業務と公共施設は、次の期間お休みです。ご用のある人は、早めに済ませてください。

- 役場・いきいきほーるの事務 12月29日から1月3日まで
- 中央公民館・南部公民館 12月27日から1月4日まで
- 総合運動公園・障害者福祉センター・えぶり山荘 12月28日から1月4日まで

お願いします。

### 心身障害者扶養共済制度条例の一部が改正されます

県民生部障害福祉課

県の心身障害者扶養共済制度条例の一部が平成8年1月1日から改正されます。

このことにより、加入したときの年齢に応じて定められている掛金の月額が引き上げられることになりました。また、一定期間以上加入していた人が任意に脱退または口数を減らす場合は、その加入期間に応じた一時金を給付します。

●問い合わせ 県民生部障害福祉課 ☎(092) 651局1111番へ

### 年末年始に歯が痛くなったら当番医へ

遠賀歯科医師会

年末年始に歯が痛みましたら、当番医をご利用ください。

●当番医 12月29日 和田歯科医院(岡垣)

**年末年始は マナーが決め手**

**年末年始の交通安全運動**

**12月11日▶1月10日**

- ▽町 ☎283局3311番
  - ▽12月30日 もり歯科医院(水巻町) ☎201局8181番
  - ▽12月31日 医療法人社団雄安会(中間市) ☎245局1158番
  - ▽1月1日 ほかじょう歯科医院(中間市) ☎245局8900番
  - ▽1月2日 田原歯科医院(岡垣町) ☎282局7625番
  - ▽1月3日 松本歯科医院 ☎293局2145番
- 診療時間 午前10時～午後5時
- ※受診する人は、事前に電話で問い合わせてください。



**お気軽にご相談ください  
県税移動窓口を開きます**

若松県税事務所

県税（自動車税、不動産取得税、個人事業税など）を納付していない人や疑問、悩みのある人を対象に移動相談窓口を開きます。この機会にぜひ、ご相談ください

●とき 12月15日（金）午前10時～午後3時

●ところ 役場一〇一会議室

●問い合わせ 若松県税事務所 納税課 ☎761局4023番へ

**犬や猫の引き取り  
年末年始は休みます**

遠賀保健所

遠賀保健所では、犬や猫などの搬入を年末年始の次の期間は受け付けを行いません。皆さんの協力をお願いします。

**受け付けをしない期間**

12月25日（月）～1月3日（水）

●問い合わせ 遠賀保健所 ☎201局4161番へ



**遠賀川クリーン便り  
美しい川を守りましょう**

建設省遠賀川工事事務所

最近、川に油が流出したりする水質事故が増えていきます。油や危険な物質が川に流れ込むと、水が汚れるだけでなく、それを利用し

寒さを吹き飛ばせ

**遠賀郡各町対抗**

**駅伝競走大会**



- とき 1月28日（日）午前8時20分受付開始
- ところ 遠賀町総合運動公園前周辺コース
- 種目
  - ①駅伝の部 小・中学生（男・女）、一般男子
  - ②マラソンの部 小学生（男・女）
- 参加資格
  - ▷小・中学生 郡内の学校に通っている人
  - ▷一般男子 10月1日以前から郡内に住んでいる人
- 申込期限 1月19日（金）
- 申込み・問い合わせ 遠賀郡体育協会（芦屋町教育委員会内） ☎223-0731

チャレンジしてみませんか

**県民マラソン大会**

参加者募集



- とき 2月11日（日）
- ところ 福岡市中央区大濠公園
- 種目 小学校1年生の部から一般、オープン参加の部まで
- 参加費
  - ▷小・中学生、高校生の部 600円
  - ▷その他の部 1000円
- 申込期限 1月16日（火）
- 申し込み・問い合わせ 県少年育成県民会議（〒812福岡市博多区千代1-2-5） ☎(092)641-8713

国民健康保険税（第7期）と  
固定資産税（第3期）の納期限は

**12月25日（月）**です。

納付は、早めに済ませてください。  
※口座振替日は12月25日です。

問い合わせ係 役場納税係

ている私たちにも大きな危険が及びます。また、その汚れを取るためには、フェンスやマットなどたくさん道具や大勢の作業員、そして多くの費用が必要です。この費用は、川を汚した人が負担することになっていきます。

川に大量の油などが浮いているのを発見したら、役場環境衛生係や保健所、消防署に至急、ご連絡をお願いします。

**地球にやさしいエネルギー  
ソーラーシステムをご存じですか**

ソーラーシステム相談センター・福岡

ソーラーシステムに関する苦情や、様々な疑問にお答えするためのソーラーシステム相談センターが開設されました。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

●問い合わせ ソーラーシステム相談センター・福岡（糟屋郡粕

**ご利用ください  
特設人権相談所を開設します**

町社会福祉協議会

法務局職員と地元人権擁護委員による人権相談を行います。人権に限らずいろいろな悩みの相談に応じます。相談は無料です。

●とき 12月18日（月）午後1時～4時 ※法務局員による相談は、午後1時30分から行います。

●ところ いきいきはーる

●問い合わせ 町社会福祉協議会

**愛のおくりもの  
ありがとうございました**

町社会福祉協議会

次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。

- 一般寄付として
  - 朝日生命労働組合連合北九州協議会様（愛の募金）
  - 水巻町短歌会代表 田中秀樹様（観菊短歌大会記念）
  - 香典返しとして
    - 立屋敷 故・上野ツギエ様 上野 利之様
    - 下二東 故・佐藤 キヨ様 佐藤 縣様
    - 吉田三 故・竹原 重之様 竹原ミツ子様
    - おかの台 故・宮下 晋様 宮下 弘則様
    - 猪熊 故・三好百合子様 三好 春男様
    - 鯉口団地 故・緒藤竹次郎様 緒藤正次郎様
    - 立屋敷 故・入江 栄子様 入江 猪助様
    - 杵 故・行正 昌照様 行正富美子様

読書は、心豊かな感性に富んだ子供を育てるために欠かせないもののひとつです。そこで、良本と出会った子供たちの感想文をご紹介します。

第五回目は、井星文ちゃん（吉田小学校6年）の「トムは真夜中の庭で」です。

### BOOK INFORMATION 「私の読んだ本」⑤

「トムは真夜中の庭で」を読んで

作●フィリパ・ヒアス 訳●高杉一郎

吉田小学校6年 井星 文ちゃん

トムは、大時計を通じて「別の世界」へ何度も行きました。そこは、時間の流れが違ってパラパラに時が過ぎていきます。けれど、まわりの季節や風景が変わる中で、ただ一つ同じものがありました。それは、トムがハティーにしか見えないということ。ハティーにトムが見えたのは、目に見えないもの、手に取れないものでも信じる心を持っていたからだと思います。でも、大人になったハティーには、トムが見えなくなります。これは、目に見えないものを信じる心を少しなくしたからだだと思います。

そんな「時が過ぎて変わらないもの」は「大切なもの」だと思う子供の心を忘れない大人になりたいと思います。

(吉田小学校図書室より)



## 図書室 だより



## 新刊案内

- ジゴロ (著/伊集院静)
- バイナブルヘッド (著/吉本ばなな)
- 孟嘗君1～5 (著/宮城谷昌光)
- 老いの道づれ (著/沢村貞子)
- クリスマスのお菓子 (著/今田美奈子)
- あのね、サンタの国ではね (絵/黒井健)
- ますだくんのランドセル (著/武田美穂)

### 今月のお勧めの一冊

#### 命の船

著●バスカル・ド・デュブ  
訳●佐宗鈴夫

エイズを発病しながらも、それを内なる自己として愛し、絶望の世界に希望の光をあてようと人生の終章を生きた著書。

輝かしい心の高揚と美しい静ひつにあふれた作品です。

(中央公民館図書室)



MY TOWN  
COMMUNICATION

## まちかど通信

このコーナーは、皆さんからの便利や作品などで作るページです。季節を感じさせる写真や思い出ばなし、私の宝物、地域でのできごとなどをハガキやお電話でお寄せください。皆さんのご応募お待ちしております。

●応募先 水巻町役場企画課  
広報広聴係まで (☎201-4321)

### 感謝の気持ちを伝えたい。

中西 絹代さん(立屋敷)

11月13日、役場企画課広報広聴係に、一通の手紙が届きました。差出人は、中西絹代さん(立屋敷)。

内容は、自分たち家族三人を晴れやかな気持ちにさせてくれた河川敷のコスモスのことでした。そして、その手紙は、コスモスを育てた人たちへの感謝の言葉で結ばれていました。河川敷のコスモスは、水巻町の名物のひとつ。それを支えてくれている皆さんに広報広聴係からも「ありがとう」を贈ります。



### 「吉田っ子祭り」は大盛況。

吉田小学校

11月11日、吉田小学校で「吉田っ子祭り」が行われました。この催しは、P.T.A活動の一環として、生徒たちの父兄が中心となって企画したものです。

この日は、地域の人など600人が参加。体育館内で水巻南中学校のプラスバンド部による楽器演奏やゲーム大会などが行われたほか、校内にはたくさんの出店も立ち並び、訪れた人たちは父兄の手作りのお祭りを満喫しているようでした。

この広報紙は再生紙を使用しています。



■平成7年も残すところあとわずかになりました。4月に広報広聴係ができ、広報の担当も一新。また大きなイベントの多い年でもありました。今年から始まった「ふれあいフェスタ'95」や遠賀川河口せきを舞台にお開りの芦屋町と力を競い合った「遠賀川大綱引き大会」、健康と福祉をテーマに約七千人が集まった「健康福祉まつり」など、どれも思い出深いものばかり。広報をめぐりながら、過去を振り返っていると、新年号の足音が、もたもたしている。また締め切りに追われてしまっています。(寺田)

■12月に入って、町の様子もにわかには信じられなくなってきたように感じます。振り返れば今年も、広報を担当することになり様々な町の話題に触れることができました。お祭りのステーションをまわりに見たり、インタビュで興味深い話を聞くことができたりと、数多くの取材の一つひとつが貴重な体験の連続でした。もちろん、それを記事にするという作業の大変さも十分、知ることができたように思います。翌年のことを言うと思いますが、笑うと言いますが、来年もたくさん楽しい話題に恵まれる年であって欲しいものです。(安元)

